

有機食品のロジステックスWebEDIシステムの開発と検証
標準説明書

平成13年12月

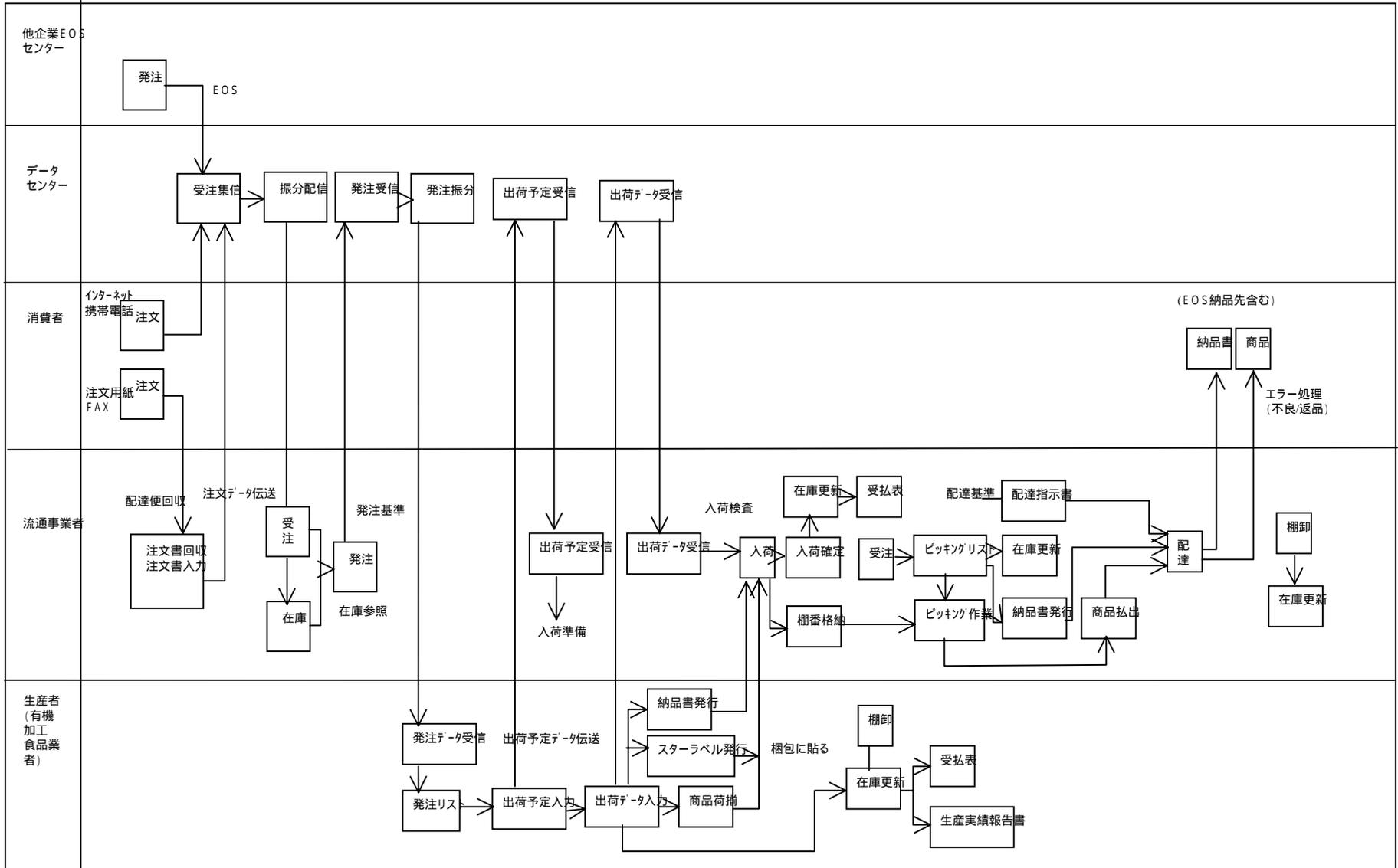
株式会社 愛農流通センター

目次

1. ビジネスモデル標準（業務フロー）	
1.1全体	1
1.2データセンター	2
1.3流通事業者	5
1.4生産者（有機加工食品業者含む）	11
1.5消費者	13
2. 有機食品流通業務モデル情報フロー	14
3. 標準メッセージの種類と定義	15
4. 標準メッセージ	
4.1全体	16
4.2出荷依頼情報	17
4.3出荷報告情報	18
4.4在庫予定情報	19
4.5在庫報告情報	20
5. メッセージデータ標準	
5.1出荷依頼情報のフラットファイル形式	21
5.2出荷報告情報のフラットファイル形式	22
5.3在庫予定情報のフラットファイル形式	23
5.4在庫報告情報のフラットファイル形式	24
6. 取引ルール標準	25
7. 用語標準	27

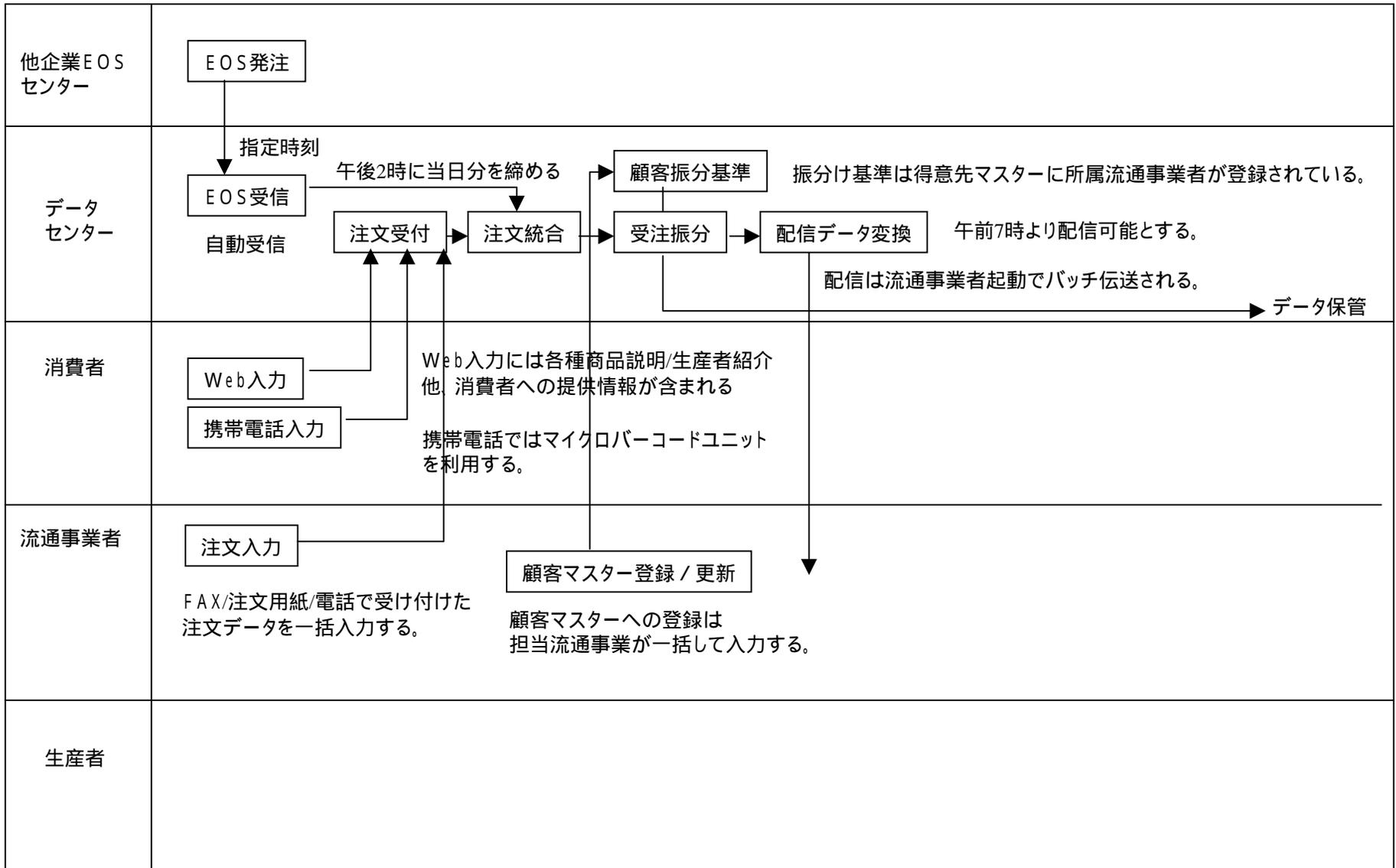
業務フロー

(全体)



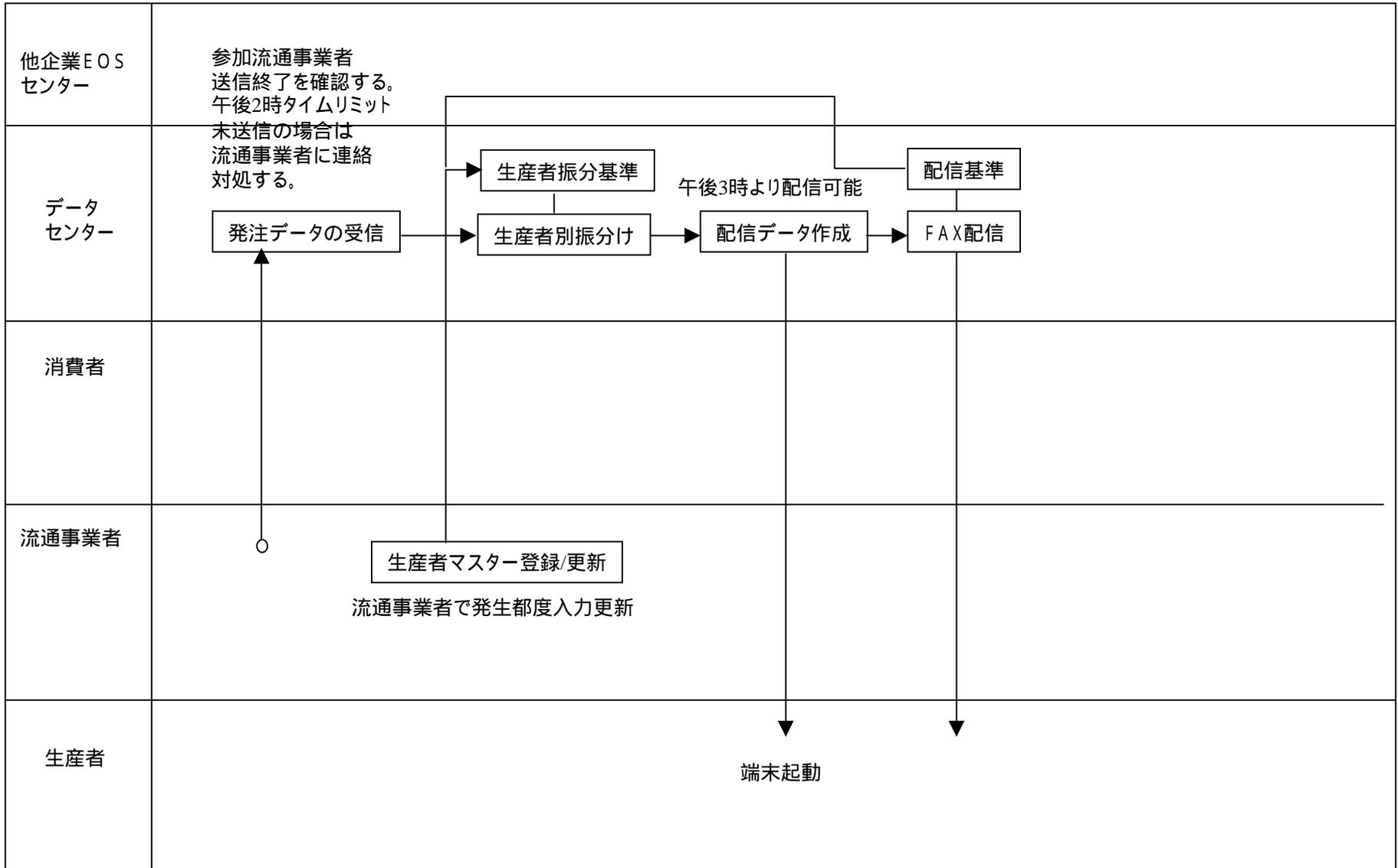
データセンターの業務フロー

(受注)

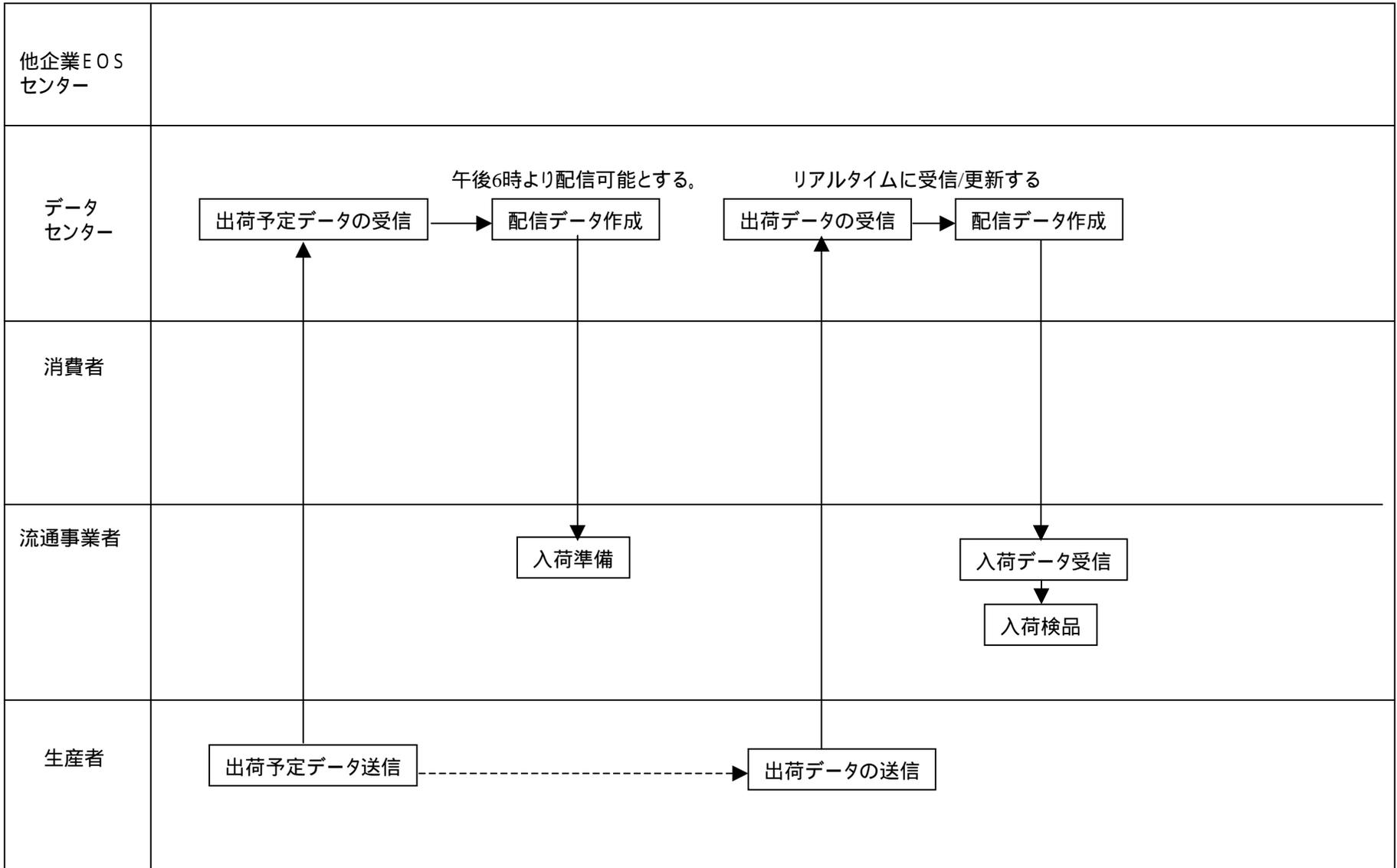


データセンターの業務フロー

(発注)

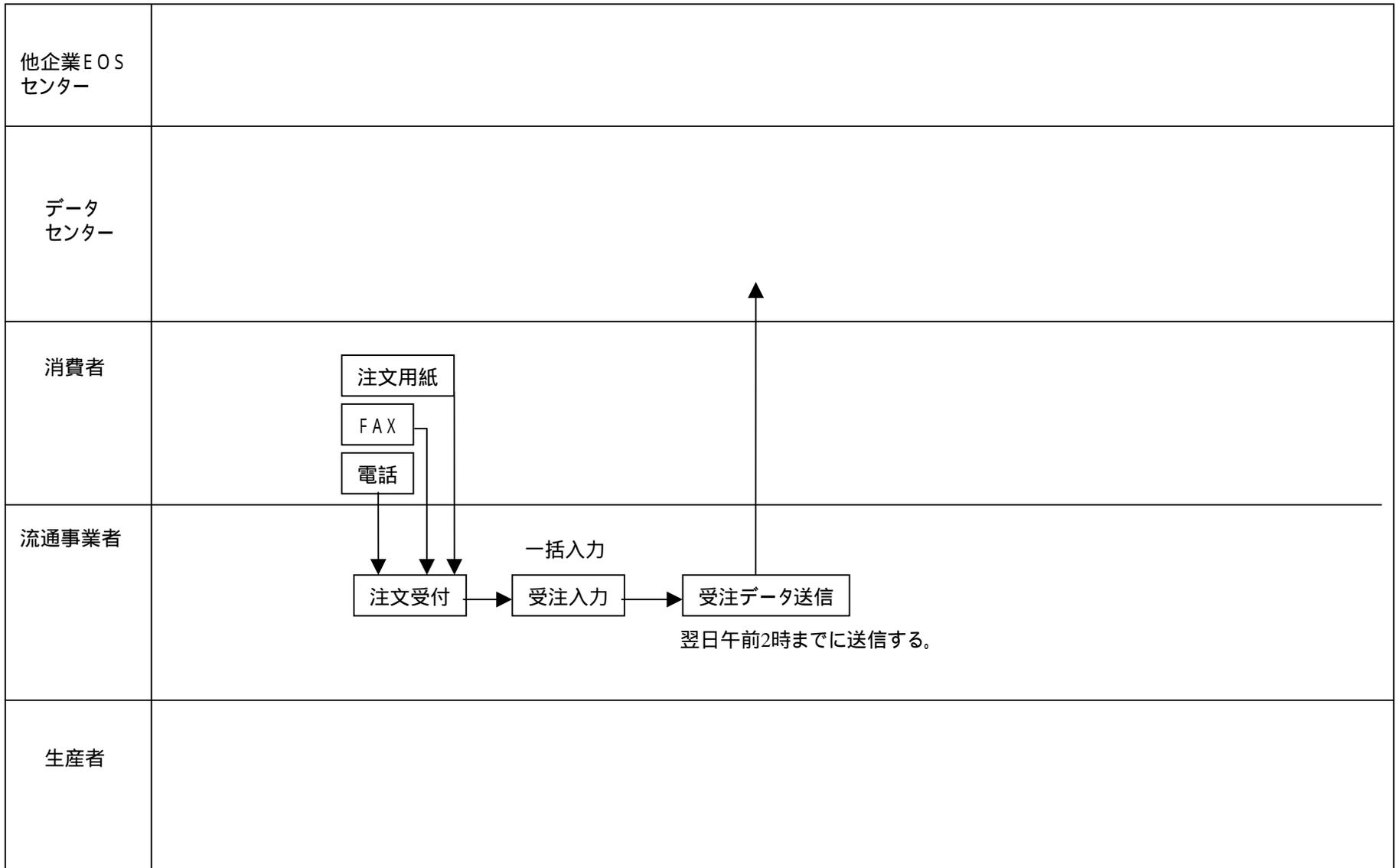


データセンターの業務フロー (出荷)



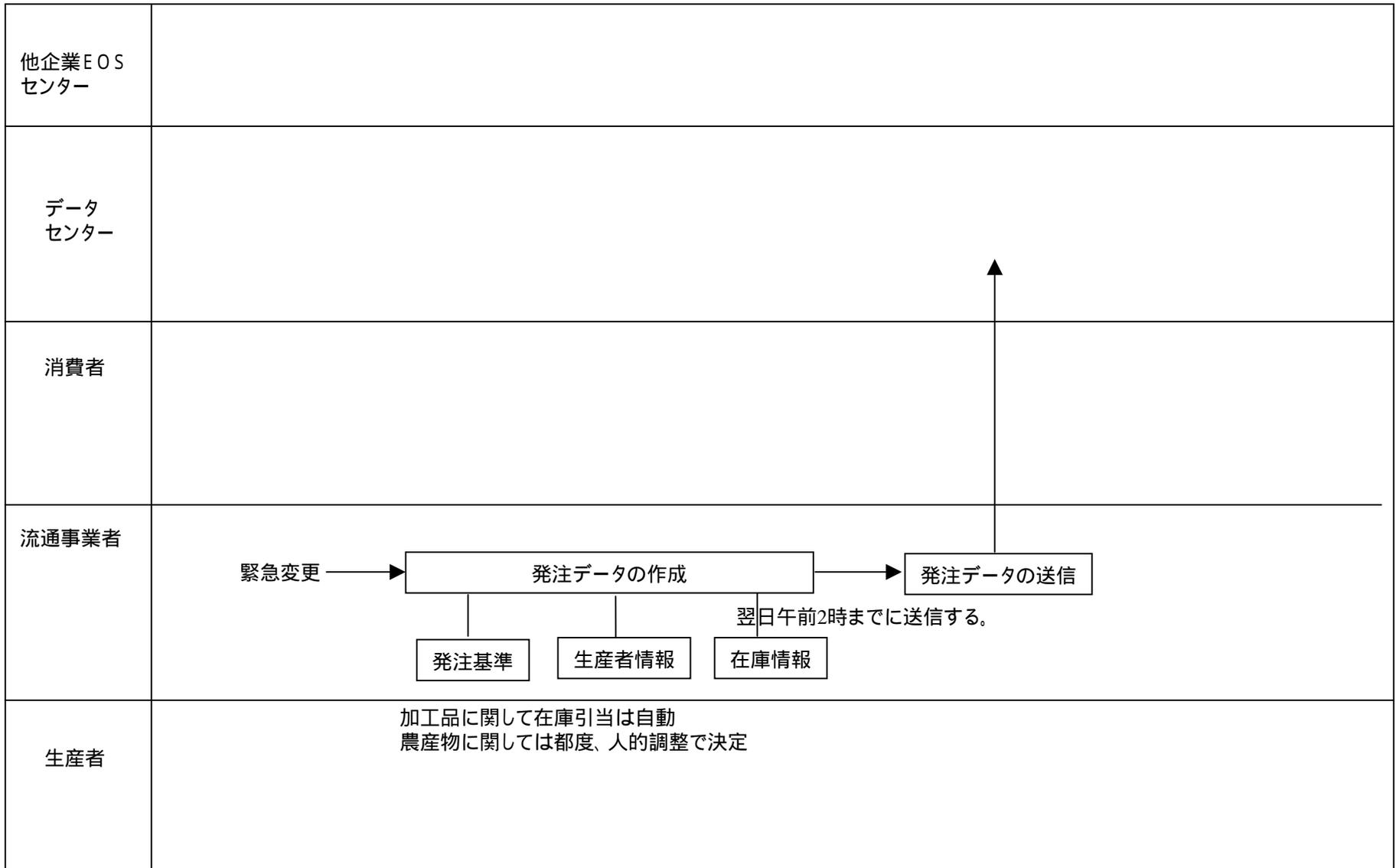
流通事業者の業務フロー

(受注)



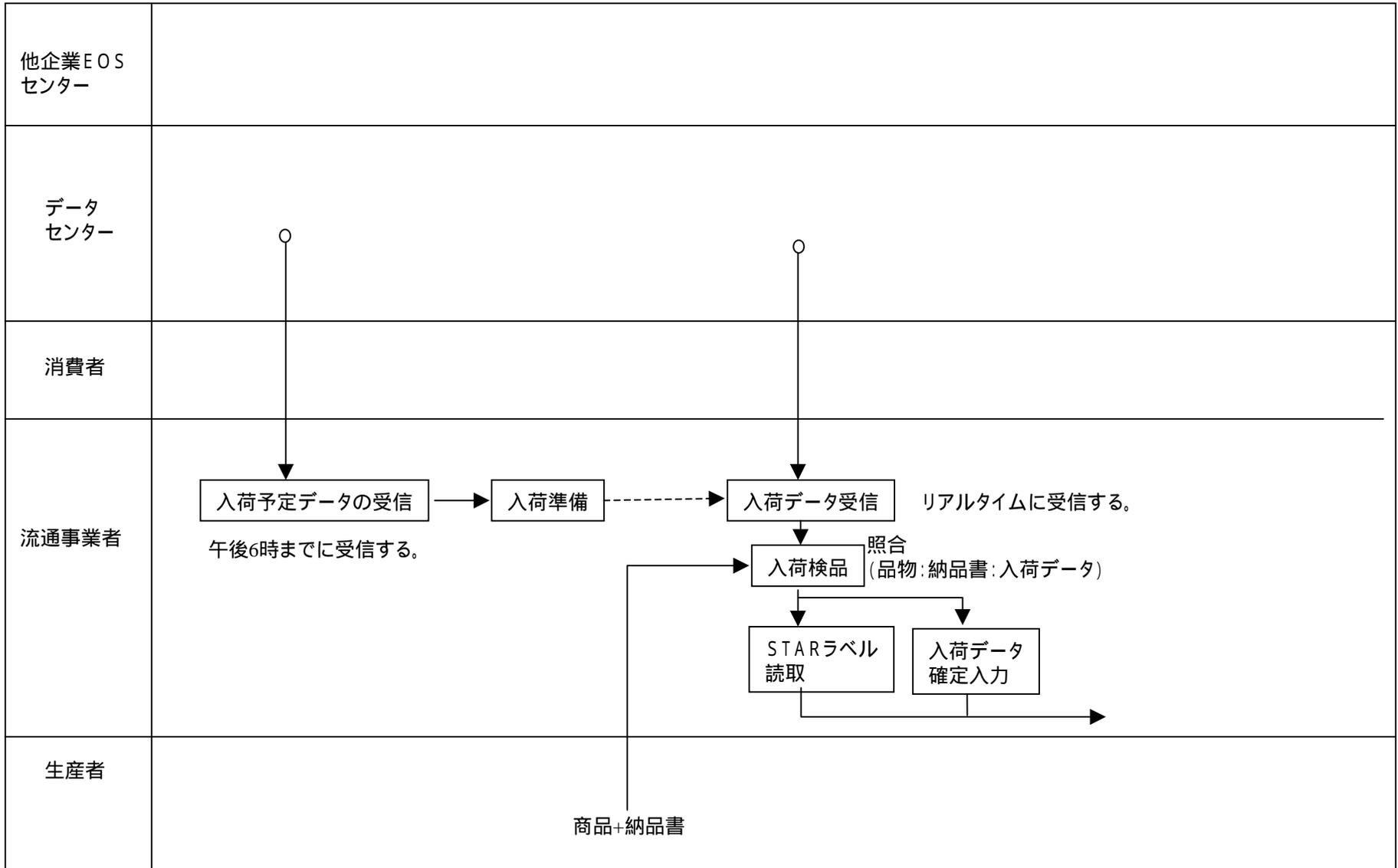
流通事業者の業務フロー

(発注)



流通事業者の業務フロー

(入荷)

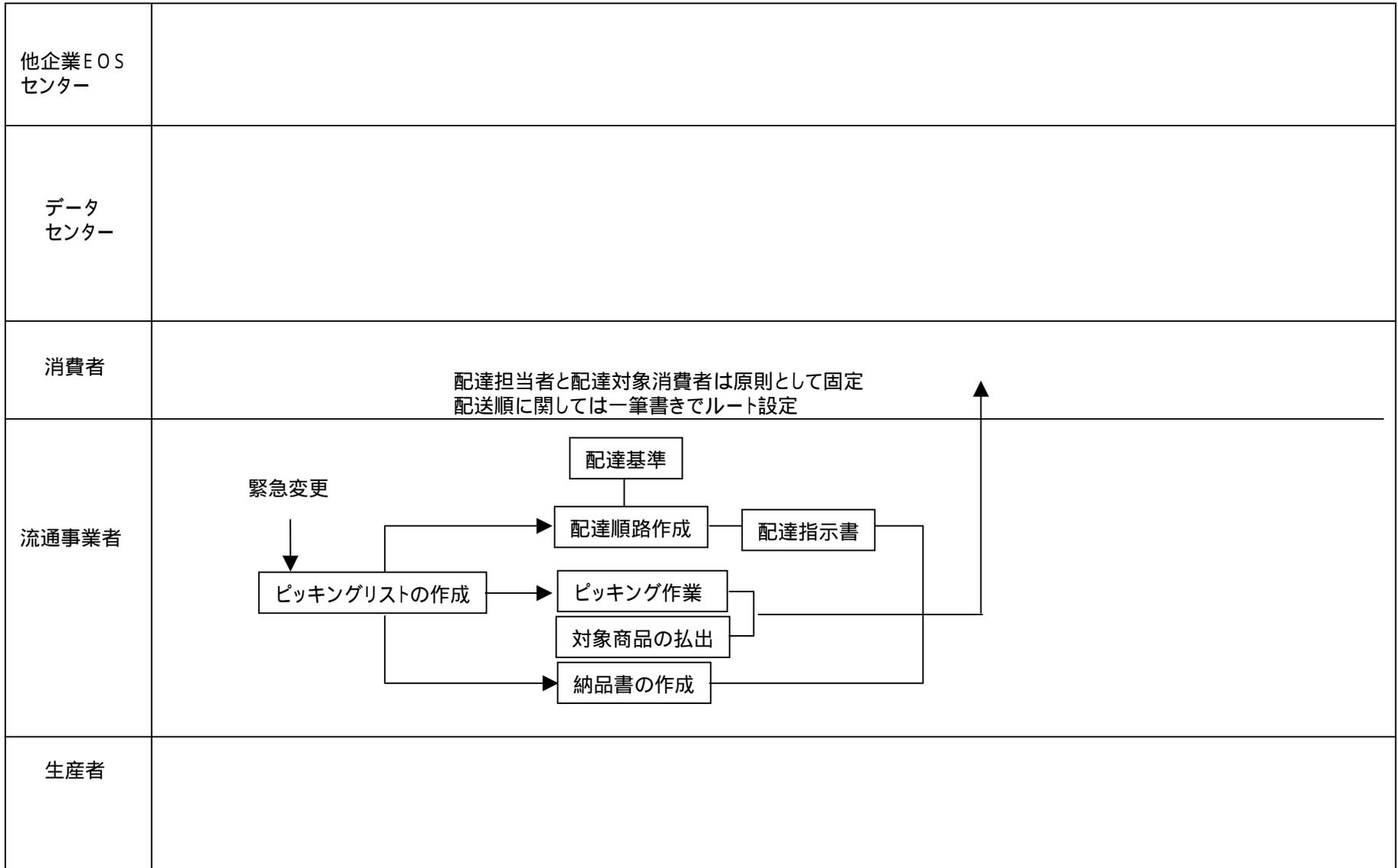


流通事業者の業務フロー

(在庫)

<p>他企業EOS センター</p>	
<p>データ センター</p>	
<p>消費者</p>	
<p>流通事業者</p>	<pre> graph TD A[受払表入荷確定] --> B[指定棚番格納] B --> C[受払表の作成] C --> D[在庫更新] C --> E[商品] D --> F[棚卸] E --> F F --> G[誤差処理入力] </pre> <p>入荷予定に記載されている棚番に物品を格納する。但し、入荷予定データが変更されている場合は予め定められた棚番に格納する。</p> <p>実査し過不足が発生した場合原因の追求を行い。所定の手続き(権限基準)を基に棚卸減耗処理等を行なう。</p>
<p>生産者</p>	

流通事業者の業務フロー (出荷)

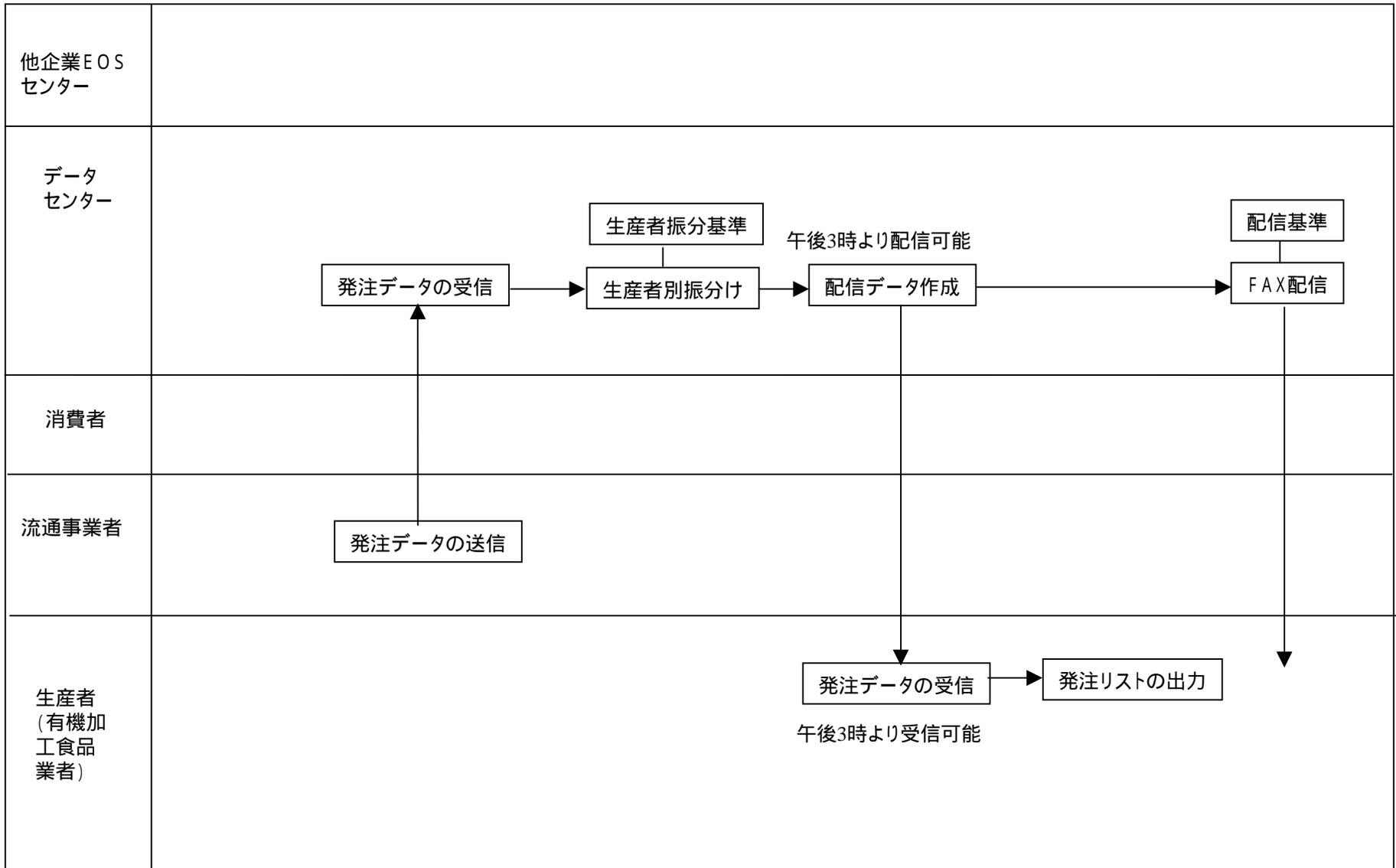


流通事業者の業務フロー

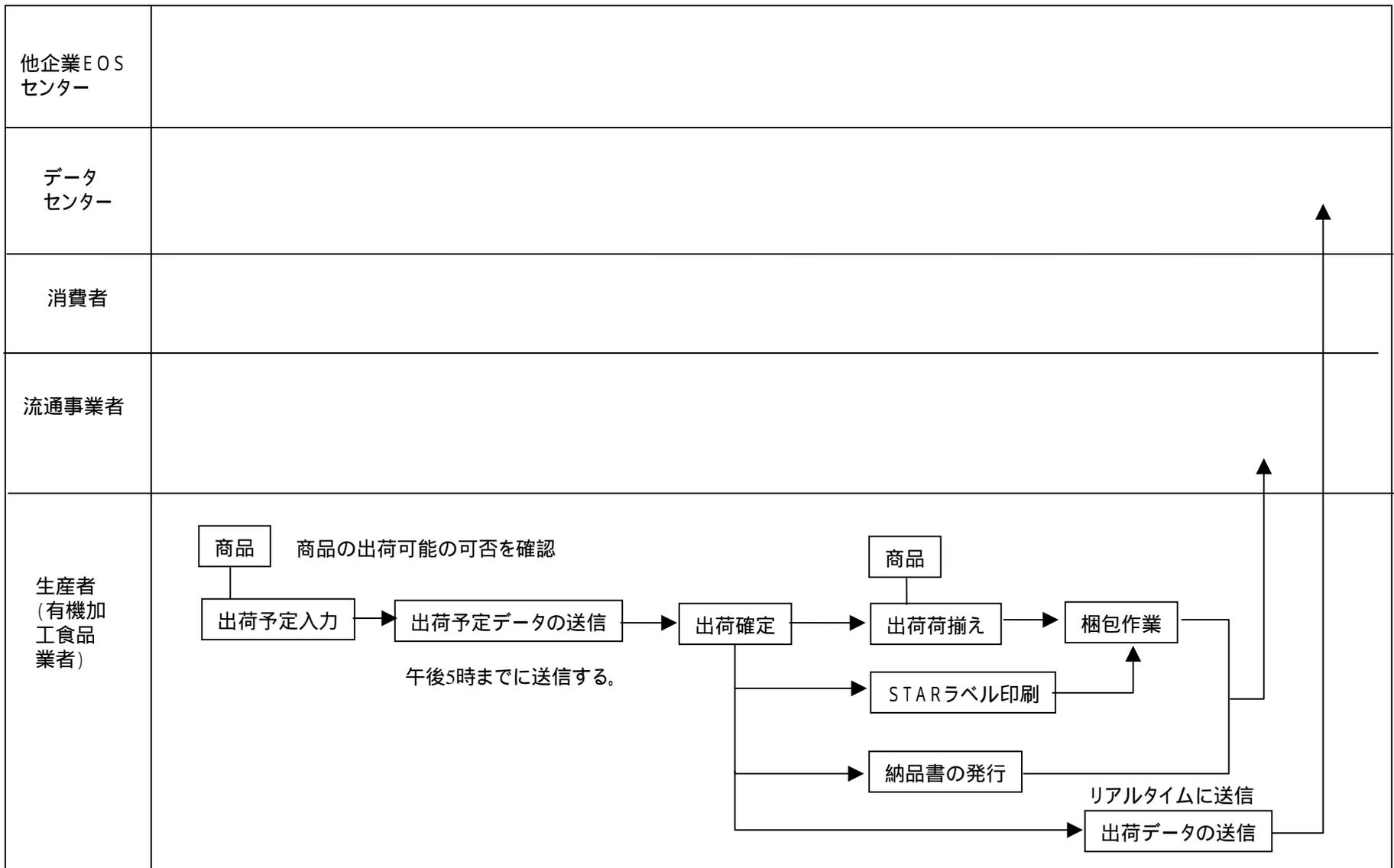
(配達)

<p>他企業EOS センター</p>	
<p>データ センター</p>	
<p>消費者</p>	
<p>流通事業者</p>	<pre> graph LR A[配達] -- 実線 --> C[配達時刻入力] A -.-> B[配達指示書に配達時刻記載] B -- 実線 --> C A -- 実線 --> D[消費者] </pre> <p>原則として配達指示通りには配達する。 但し、道路事情などを考慮し配達ルート のメンテナンスを行なう。</p> <p>顧客サービスの一環として定時定着の 管理データとして保存する。</p>
<p>生産者</p>	

生産者(有機加工食品業者)業務フロー (発注)



生産者(有機加工食品業者)業務フロー (出荷)



消費者業務フロー

(注文)

